

第 10 回 東海村地域公共交通会議 議事メモ(公表用)

【日 時】 平成 27 年 12 月 9 日(水) 16 時～

【場 所】 東海村役場 原子力視察研修室

【出席者】 (委 員) 出席 19 名／欠席 4 名

1. 開会(まちづくり推進課)

2. あいさつ

(設楽副村長)

- ・みなさんこんにちは。東海村副村長の設楽でございます。
- ・本日は大変お忙しい中、第 10 回の地域公共交通会議にお集まりいただきありがとうございます。現在 12 月の定例議会が開催されており、本日は一般質問の初日でありました。今議会では、公共交通に関する直接的な質問はお受けしておりませんが、公共交通の維持・確保に関しては、議会をはじめ住民のみなさまの関心や期待が高い分野であると認識しております。引き続きお集まりの皆様から忌憚のないご意見を賜り、よりよい取り組みとして進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。
- ・さて、前々回(6月)及び前回(8月)の会議において、利用実績が厳しかった2路線(笠松循環線・おさかなセンター線)の実証実験を9月末で終了した上で、10 月から来年3月まで、新たな2路線(フローレスタ循環線、フローレスタ経由茨城東病院・海浜公園線)を加え、実証実験を6ヶ月延長することを了承していただきました。路線変更後の利用実績につきましては、後ほど担当から説明させますが、新たな路線のスタートとしてはまずまずの数字が出ているのではないかと捉えております。しかしながら、全体に目を移すと、まだまだ当初の目標値、年間 43,000 人に届かない状況には変わりございませんので、引き続き、多くの方々に乗っていただけるよう積極的に働きかけていく必要があると思っております。
- ・本日は、公共交通の利用状況や茨城大学で実施していただいたアンケート及びヒヤリング調査の結果を基に、来年4月に予定している再編に向けて、その方向性についてご議論いただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
- ・簡単ではございますが、開催にあたり私からのあいさつとさせていただきます。

3. 協議事項

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。
- ・ここで、本日の出席委員数を報告させていただきます。本日は過半数を超える 19 名の委員の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。
- ・また、本日も、オブザーバーとして、隣接自治体の日立市の担当部署の方にご出席をいただいております。よろしくお願いいたします。
- ・それでは、要綱第9条の規定に基づき、会議の進行については、副会長に委任することとなっておりますので、以降の進行につきましては、河野副会長にお願いいたします。

(1)公共交通の利用状況について

(副会長)

- ・ それでは、(1)公共交通の利用状況について、事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・ 下記資料に基づき概要説明
(資料1)公共交通の利用状況

(副会長)

- ・ ありがとうございます。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(委員)

- ・ 総合福祉センター絆に新たなバス停が設置され、まだ人数的には多くはないが、高齢者の中には毎日バスを利用している方もいる。料金もデマンドより安く、「使いやすくなった」という声もある。
- ・ チケットが役場など特定の場所でしか買えないのがつらいとの声もある。
- ・ 絆の利用者は高齢者が多く、間違えて反対方向のバスに乗ってしまいそうになっている方もいた。バスの運転手さんに「このバスは〇〇行きです」と一声かけてもらうよう担当課を通じて依頼したところ快く対応していただき助かっている。

(委員)

- ・ 私の地区(石神地区)は路線からは外れているので、デマンドタクシーの利用が中心である。

(委員)

- ・ 公共交通を使って商店街に買物に行っているという話はほとんど聞かない。身近な人に聞くとデマンドタクシーに乗っているという人は多い。

(副会長)

- ・ その他なければ公共交通の利用状況についてはこれで終了させていただきます。

(2)アンケート及びヒヤリング調査の報告について

(副会長)

- ・ それでは、続きましてアンケート及びヒヤリング調査の報告について、茨城大学の山田教授から説明をお願いいたします。

(茨城大学 山田教授)

- ・ 下記資料に基づき概要説明
(資料2) アンケート素集計・速報
(資料2 参考①)アンケート単純集計結果
(資料2 参考②)アンケート調査票

(副会長)

- ・ ありがとうございます。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(副会長)

- ・アンケート調査の中で、バスの運行自体知らないという回答があり、これは事務局への要望だが、もう少しPRの仕方を検討すべきではないか。

(まちづくり推進課)

- ・まだまだ知らない方がいるということで、今まで以上にPRに努めていきたい。特に来年4月からバス路線について一部変更が生じるので、委員のみなさんにも協力を得てPRを展開していきたい。

(委員)

- ・バス停まで遠い地区だとなかなかバスが利用できず、結局自家用車になってしまう。今のところいいアイデアは思いつかないが何とかしなければならない。

(副会長)

- ・路線バスの整備については地区的に偏っているという意見もある。今後検討していかなければならないのではないかと考えている。

(副会長)

- ・特になければ、アンケート及びヒヤリング調査の報告については、これで終了といたします。

(3)公共交通再編の方向性について

(副会長)

- ・それでは、続きまして(3)公共交通再編の方向性について事務局から説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明
(資料3)公共交通再編の方向性

(副会長)

- ・ありがとうございました。ただいまの説明に対して質疑はございますか。
- ・再編の方向性とのことですので、皆様から広く意見を出していただきたいと思います。

(副会長)

- ・それでは、特に意見が出ないようなので、公共交通再編の方向性については、了承ということよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

- ・異議なしとのことで、公共交通再編の方向性については了承とさせていただきます。
- ・ありがとうございました。以上で本日の協議事項を終了させていただきます。

4. 報告事項

(副会長)

- ・引き続きまして、報告事項に移らせていただきます。デマンドタクシーの運行について、東海駅構内ハイ

ヤー組合の舛井さんから説明をお願いいたします。

(東海駅構内ハイヤー組合 舛井委員)

・下記資料に基づき概要説明

(資料 4) (デマンドタクシー)使用車両の変更について

(副会長)

・ありがとうございました。以上で報告事項を終了させていただきます。

5. その他

(副会長)

・それでは、最後にその他として、委員の皆様から何かありますか。

(茨城交通)

・日頃からお世話になっております。10 月 1 日から茨城交通版のICカードを導入しました。今後は定期券の機能も追加していく予定です。タッチするだけで乗り降りができ小銭の心配もないので、高齢者でも安心して利用できると思います。各種割引もありますのでぜひ多くの方に使っていただきたい。

(副会長)

・ただいまの説明について質問はありますか。

(委員)

・詳しい内容についてはホームページに掲載されているのか。

(茨城交通)

・ホームページにも掲載しているが、今後は村の協力を得て公共施設にもチラシを設置したい。

(副会長)

・購入できるのはバス車内か営業所とのことだが、村内で販売することはできないのか。

(茨城交通)

・現在営業所で検討しているが、出張販売といった形態を取れないかと考えている。

(副会長)

・高齢者の購入を考えると、営業所までは行けないので、役場や絆などでの販売をぜひ検討して欲しい。

(まちづくり推進課)

・ICカードの販売については、絆などでの出張販売ができるよう調整してもらうとともに、PRも兼ねて自治会の集まりなどで説明する機会を設けてもらいたい。そのための調整については、協力する。

・先ほど路線バスエリアの偏りという話があったが、路線バスである以上はある程度仕方がないと考えている。路線バスの利用率を上げることで、路線バスの走っていない地域にデマンドタクシーを回すような取組みを進めることが、全体の利便性向上につながると考えている。

・山田先生のアンケートについても今日は 200 件の集計ということで、これが 800 件・900 件となっていくと、より全体的な傾向が見えてくるのではないかと考えている。次回の開催前にはデータを送付したいと

考えているので、引き続き先生にはよろしくお願いいたします。

- ・皆様からこういった取組みであれば地域に情報として伝わるといったことがあれば、今日に限らず情報をいただけるとありがたい。

(まちづくり推進課)

- ・茨城県地域公共交通外出支援事業(お試し乗車券配布・買物割引券配布)の実績について

期 間:平成 27 年 11 月1日(日)~30 日(月)

配 布:お試し乗車券…16,000 枚(村内全戸配布 ※50 円割引券×8 枚付き)

買物割引券 … 1,200 枚(300 枚×4路線)

実 績:お試し乗車券… 2,018 枚(50 円割引券の利用枚数) / 利用率 1.57%

買物割引券 … 783 枚 / 利用率 65.25%

- ・利用促進活動の実施(平成 28 年2月~3月実施予定)

⇒公共交通マップの印刷(リニューアル)

⇒公共交通マップの配布(全戸配布及び村内外施設に設置)

⇒街頭キャンペーンの実施

茨城県公共交通活性化会議 平成 27 年度地域公共交通利用促進活動助成金

地域公共交通連携支援事業 300,000 円(平成 27 年 11 月 20 日付け交付決定)

国土交通省 平成 27 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助

地域公共交通調査事業(計画推進事業) 289,100 円(平成 27 年 11 月 30 日付け交付決定)

(副会長)

- ・ほかに委員の皆様から何かありますか。特になければ、以上で本日の議事を全て終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

6. 閉会(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。次回は来年1月の中旬から下旬に開催し、本日了承をいただきました公共交通再編の方向性に基づき、平成 28 年4月以降の具体的なダイヤやルートなどを提案させていただく予定です。改めて通知いたしますので、よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。